

同時資料配布先：

学研都市記者クラブ

2017年11月6日

経済産業省 産業技術環境局 環境政策課 地球環境対策室
公益財団法人 地球環境産業技術研究機構

ワークショップ開催のご案内
「気候変動の緩和策について考えよう
—IPCC 第6次評価サイクルの活動と今後の取り組み—」

- 気候変動の国際交渉では、2016年11月に、2020年以降の温暖化対策に関する国際枠組み「パリ協定」が発効しました。その後の第22回締約国会議（COP22）において同協定の具体的な実施ルールの採択に向けた作業計画が合意される等、公平かつ実効的な枠組みを構築するための議論が着実に進められており、さらに今年11月には第23回締約国会議（COP23）が予定されています。
- 温暖化に関する最新の科学的知見を提供する役割を担う「気候変動に関する政府間パネル（IPCC）」においても、パリ協定の発効を受けて、2015年から2022年までの「第6次評価サイクル」における各種報告書作成に向けた作業が加速しています。COP21で提供を招請された「1.5℃気温上昇（産業革命前比）による影響とそれに関連する排出経路に関する特別報告書」については2018年10月の完成を目指して、執筆が進んでいるところです。また、「第6次評価報告書」については、今年9月の総会でアウトライン（章立て）が決定しており、来年2月に執筆者が決まり、執筆が本格的に開始する予定です。
- こうした動きを踏まえ、今回、IPCC 第三作業部会（温室効果ガスの排出削減等、気候変動の緩和に係る作業部会）の共同議長である Jim Skea 博士をお招きして IPCC ワークショップを開催し、これらの IPCC 報告書の概要、盛り込まれるべき重要な論点、及び今後の取り組み課題等に関してご講演をいただきます。また、これを踏まえて我が国の専門家から IPCC への期待と課題、及び温暖化対策への取り組みについてのご講演をいただくとともに、パネルディスカッションを行う予定ですので、気候変動緩和策に関する IPCC の取り組みに対してご関心をお持ちの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

1. 日程等

- 日時：平成29年11月14日（火）13:00～17:00（受付開始：12:30）
- 会場：品川プリンスホテル メインタワー15階「トパーズ15」
（東京都港区高輪4-10-30）
- 主催：経済産業省
- 共催：公益財団法人地球環境産業技術研究機構（RITE）
- 参加費：無料
- 定員：250名
- 言語：日本語、英語（同時通訳あり）

2. プログラム

基調講演 『IPCC 第6次評価報告書サイクルの取り組み状況』（仮題）
Dr. Jim Skea（IPCC 第三作業部会 共同議長）

講演 『CO2 ゼロエミッション技術をめぐる - IPCC AR6 WG3 への要請 -』
茅 陽一（公益財団法人 地球環境産業技術研究機構 理事長、
IPCC 国内連絡会座長）

講演 『カーボンプライス 新たな視点からの国際比較 -古くて新しい指標-』
小川順子（一般財団法人 日本エネルギー経済研究所 地球環境ユニット
地球温暖化政策グループ 研究主幹）

パネルディスカッション

『IPCC への期待と課題、及び温暖化対策への取り組みについて』

モデレータ：

山口光恒（公益財団法人 地球環境産業技術研究機構 参与）

パネリスト：

- ・ Dr. Jim Skea（IPCC 第三作業部会 共同議長）
- ・ 大沼あゆみ（慶應義塾大学 経済学部 教授）
- ・ 小川順子（一般財団法人 日本エネルギー経済研究所 地球環境ユニット
地球温暖化政策グループ 研究主幹）
- ・ 梶野 勉（株式会社 豊田中央研究所 研究推進部部長・主席研究員）
- ・ 杉山大志（一般財団法人 キヤノングローバル戦略研究所 上席研究員）

（五十音順）

3. 参加申し込み

参加を希望される方は、RITE ウェブサイト <http://www.rite.or.jp> よりお申し込み下さい。

4. プレス登録

取材を希望される報道関係者の方も、事前に参加申込み下さいますようお願いいたします。
やむを得ず当日受付となる場合は、本人確認のため名刺をご持参下さい。

お問い合わせ先：

- ワークショップの内容・参加登録に関するお問い合わせ先
公益財団法人地球環境産業技術研究機構 企画調査グループ 出口、小林
TEL：0774-75-2302 E-mail：ipccworkshop@rite.or.jp
- 本プレス発表に関するお問い合わせ先
経済産業省産業技術環境局環境政策課地球環境対策室 伊藤
TEL：03-3501-7830
公益財団法人地球環境産業技術研究機構 企画調査グループ 中村、大西、辰巳
TEL：0774-75-2301 E-mail：pub_rite@rite.or.jp